





川遊び

著　ESOW ／川（荒川晋作・関川徳之）

日本のスケートボード黎明期より滑走し、
グラフィティを根っこに独自の世界を描いてきた ESOW と
日本全国の路上を流れ、そこに生きるスケーターと
森羅万象を撮り続けてきた川の 2 人、荒川晋作と関川徳之。

何気ない街並み、どこか懐かしい風景、生々しい自然。
川が切り取った数々の瞬間に、ESOW のユーモラスな想像が加わり
生まれた作品が『川遊び』です。

浅草、鎌倉、金沢、京都、福岡などゆかりのある土地での展示や
滞在制作を重ねてきた 300 点を超える作品から約 120 点を選び、一冊にまとめました。
2019 年に刊行された一作目には収録されていない作品となります。

絵と写真で紡ぐ気取らない日本の“粋”をお楽しみください。

版型：A4 変形
ページ数：128 ページ
定価：4,100 円＋税
オークラ出版